形式：オンラインセミナー（Live 配信）	補足：※見逃配信はありません
ジャンル：食品	講習会コード：　ｔｄｓ２０２７０２０２ｈ１

食品貯蔵中の害虫の発生に悩まされている製造担当や、製品への昆虫混入の予防を徹底したい技術者に！　害虫の発生する時期や場所の推定に役立つ生態の知識から、害虫管理の基礎となるモニタリングの方法とデータの読み取り方について、専門家が事例とともに解説します。

食品害虫対応の基礎と食品工場における管理･モニタリングのポイント

講　師：国立研究開発法人 農業食品産業技術総合研究機構 食品研究部門
主任研究員　宮ノ下明大 氏

東京大学 大学院農学系研究科 博士課程を修了。独立行政法人 食品総合研究所 主任研究官、農研機構 食品研究部門 食品害虫研究室長、食品害虫ユニット長、上席研究員、主席研究員を経て現職。法政大学 講師を兼任。貯蔵穀物や乾燥加工食品に被害を与える食品害虫の防除技術と食品への混入防止技術の研究を専門都市、玄米貯蔵施設、精米工場などの現場で使える害虫管理の知識の普及や、防除技術の開発を目指している。

●日　程　2027 年 2 月 2 日(火)　14:00～16:00

●受講料（申込プラン）　**24,200 円（税込）**※12/11（金）までにお申込の場合、**２割引**となります（早期申込割引）

Ⅰ．食品の異物となる昆虫

1．昆虫混入、虫１匹でも影響は大きい
2．食品への異物混入の約３割は昆虫

Ⅱ．食品害虫の特徴

1．食品を餌に繁殖できる
2．水分含有 15%以下の食品を利用
3．穀物の輸出入と共に世界中を移動
4．高い繁殖能力

Ⅲ．主要な食品害虫８種の生態

1．コクゾウムシ
2．ノシメマダラメイガ
3．タバコシバンムシ
4．コクヌストモドキ
5．ノコギリヒラタムシ
6．アズキゾウムシ
7．ヒラタチャタテ
8．ヒメマルカツオブシムシ

Ⅳ．害虫モニタリングに用いるトラップ

1．餌（ベイト）、粘着、ライト、フェロモンを用いた各種トラップの解説

Ⅴ．精米工場におけるモニタリング事例

1．米とその加工品の流れと衛生管理
2．精米工場の主な害虫
3．精米工場におけるコクゾウムシとノシメマダラメイガの捕獲数
4．コクゾウムシとノシメマダラメイガはどこから来るか

Ⅵ．食品工場における害虫モニタリングの考え方

1．乾燥食材の害虫と湿潤食材の害虫
2．モニタリングデータから読み取れること
3．モニタリングデータの蓄積と利用

＜本講座での習得事項＞

- **主要な食品害虫(コクゾウムシ、ノシメマダラメイガ等)とその生態**
- **食品工場での害虫モニタリングのための手法とデータの評価方法**
- **具体的な事例(精米工場における害虫モニタリング)の現状**

＜講義概要＞

食品工場では昆虫は異物であり、混入すればクレームとなります。その**対応を誤れば、工場の生産停止につながる**場合もあり、食品工場の害虫混入対策は無視できない重要な課題です。

そこで本講座の前半では、食品害虫の特徴を解説し、主要な害虫８種類の生態を知ることを目的としています。害虫の基本的生態の知識は、**食品工場内での各害虫の発生時期や場所を推定する上で役立つ**情報です。後半では、食品工場において**害虫管理の基礎となるトラップを用いたモニタリング方法を理解する**ために、トラップの構造や種類および害虫の誘引源を解説します。具体的な事例として、精米工場で実施したトラップを用いたモニタリング結果を示し、コクゾウムシとノシメマダラメイガの捕獲数データから害虫発生の時期や個体数の変動状況を紹介します。最後に、食品工場の**害虫モニタリングから得られる情報の読み取り方**を提案することで、害虫混入対策の考え方を示します。

＜お申込要項＞

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください　（※は必須です）

FAX 03-6261-7924

申込講座	2/2 食品害虫対応の基礎と食品工場における管理･モニタリングのポイント		**申込プラン（複数ある場合）**	
会社名※				
所在地※（請求書等の送付先）	〒			
参加者① **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料･会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
参加者② **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料･会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
支払方法※	□ 銀行振込（紙請求書）　□ 銀行振込（PDF 請求書）　□ カード支払い　□ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	□ [　　] 月 [　　] 日ごろを予定している　□未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理･運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に＜①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】＞をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします
③ 請求書等をお送りいたします

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

＜方法＞

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） ０９７３５２２
名義	株式会社テックデザイン

主　催 **申込･問合先**	**名　称**	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住　所	〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 1-12-15　九段大和ビル 3 階		
	電　話	03-6261-7920	**FAX**	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp （申込） / info@tech-d.jp （問合）		